



平成 28 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社エイチ・アイ・エス
代表者名 代表取締役社長 平 林 朗
(コード番号 9603 東証第一部)
問合せ先 本社総務グループ
グループリーダー 滝 田 泰 彦
(TEL 03-5908-2090)

「攻めのガバナンス」実現に向けた経営執行体制再編のお知らせ (含む代表取締役の異動)

当社は、平成 28 年 10 月 28 日開催の取締役会において、当社創業 40 周年（平成 32 年（2020 年）12 月）を目指した当社企業グループの発展を一層確固としたものとするために、「攻めのガバナンス」実現に向けた経営執行体制の再編（含む代表取締役の異動）を第 37 期（平成 29 年 10 月期）連結会計年度の初日（平成 28 年 11 月 1 日）から実施することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 経営執行体制再編の決定に到る背景と目的

(1) 経営執行体制再編の必要性

当社は、海外航空券の販売を主な目的として昭和 55 年（1980 年）12 月に創業し、日本発の海外旅行を主軸とした旅行事業で成長を続けてきてまいりましたが、ここ 10 年ほどの間に、ハウステンボス株式会社のグループや九州産業交通ホールディングス株式会社のグループのように、当社が旅行業で長年培ってきたものとは異なる知見も必要とする分野で事業を展開する会社が当社企業グループの一員となり、かつ当社の連結業績に占める割合も大きくなってきました。また、国内でも開業したホテル事業は、事業規模拡大へ向けて着実に歩み始めております。

旅行事業の分野では、航空会社やホテルが直販化に力を入れるとともに、国内外の OTA（Online Travel Agent）も攻勢を強めてきており、その一方では訪日旅行の需要が急速に拡大するなど、経営環境の変化がますます加速する中で、当社は、Group Miki Holdings Limited との提携関係強化のための検討を開始するなど、他

社との連携も視野において、優位な位置の確保を目指しています。

このように、当社は、企業グループ全体を通じて、旅行業における経験とはまた別の観点からの経営判断が必要となる領域へ事業活動が拡大してきているために、それぞれの領域において、迅速かつ適正な経営判断が行え、かつ経営責任の明確化に資する経営執行体制の編成が必要となっています。また、それとともに、企業グループ全体を通じた戦略の策定とその実施、迅速な経営構造の変革が可能となる体制の構築も必要となってきました。

(2) 経営執行体制再編の目的

上記(1)の必要性から、当社は、現在の事業持株会社の枠組の中で、経営執行体制の再編を行って純粋持株会社の機能を可能な限り採用し、仮想的な純粋持株会社制度を導入することにいたしました。その目的は、

- ①当社の事業部門と当社企業グループの一員である各社を、現在の事業領域に加えて今後の事業展開を展望したビジネスラインに分類する。
- ②当社企業グループ全体にわたる事項および各ビジネスラインにおいて、それぞれ透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定が行えるようにする。
- ③各ビジネスラインにおける経営ないしは業務執行責任の明確化を図る。
- ④当社企業グループにおける経営の求心力を確保する。
- ⑤当社企業グループ全体の次代の経営執行者育成を視野に置く。

という5項目になります。

今回の経営執行体制の再編により、当社は、ストック・オプション制度の導入（その内容は、別途の開示「ストック・オプションの導入」をご参照ください）と相俟って、「攻めのガバナンス」実現を目指してまいります。

2. 再編後の経営執行体制の概要

(1)澤田代表取締役会長（ハウステンボス株式会社代表取締役社長）が当社社長を兼務し、最高経営責任者（CEO）として、当社企業グループの全体にわたって経営戦略等の策定と展開を主導し、各ビジネスラインにおける意思決定とその執行を当社企業グループ全体の観点から監督するものとします。

(2)当社内の組織を、その機能の観点から、コーポレート部門（CS・ES、人事・労務、経理・財務、総務・法務・内部統制、情報システム、内部監査等の本社各部門をいいます。以下同じです。）ならびに、旅行事業（日本発の海外旅行と国内旅行を取り扱う事業部門）およびインバウンド事業等の旅行事業部門の二つに分けて考えることとします。

コーポレート部門は「連結グループ管理本部」（その権限は本項の(4)に記します）の業務執行部署に位置付け、旅行事業部門は「H.I.S.JAPAN」として、またインバウンド事業は「H.I.S.訪日事業部門」として、それぞれカンパニー制のカンパニーに準じた位置付け（純粹持株会社制度では事業子会社に準ずる位置付け）とします。

(3)平林代表取締役社長は取締役副会長に就任し、コーポレート部門に新設する「M&A本部」（その機能および権限は、別途の開示「M&A本部」設置のお知らせ）をご参照ください）の本部長を兼務するほか、HIS ホテルホールディングス株式会社（ホテル事業の中核会社として新設する会社で、別途の開示「HIS ホテルホールディングス株式会社設立のお知らせ」をご参照ください）の代表取締役社長も兼務します。

(4)当社は監査等委員会設置会社であることから、取締役会内に、澤田、平林、楠原、中森、中谷、坂口の合計6名の業務執行取締役で構成する「連結グループ管理本部」を常設し、これまで取締役会の決議で決定していた重要な業務執行の決定について、取締役会からその一部の委任を受けるとともに、当社のコーポレート部門を統轄し、当社企業グループ全体にわたって、最適なシナジー効果の観点から、投資の選択と集中、各ドメイン（事業部門）間の整合を図ります。

(5)当社企業グループの現在の事業領域と今後の事業展開を展望して、当社の二つの準カンパニーである「H.I.S.JAPAN」と「H.I.S.訪日事業部門」、ワールドワイドなオンライン事業の構築と運営を担う「グローバルオンライン事業」、国内の旅行事業子会社、旅行事業に関する当社海外関係会社、ならびにテーマパーク事業、電力事業、ロボット事業、ホテル事業、航空運送事業、損害保険事業、および九州産業交通ホールディングスグループの各ドメイン（事業部門）を対象とする「連結グループ戦略会議」を設置し、「連結グループ管理本部」が「連結グループ戦略会議」を主宰します（なお、損害保険事業を「連結グループ戦略会議」の対象とするにあたり、その中核会社であるエイチ・エス損害保険株式会社を子会社化することとなりますが、その内容については、別途の開示「エイチ・エス損害保険株式会社を子会社化する方針決定のお知らせ」をご参照ください）。

(6)「連結グループ戦略会議」は、連結グループ戦略の策定などの一定の重要事項を決定し、各ドメイン（事業部門）に関する一定の重要事項の報告を受けるものとします。

(7)各ドメイン（事業部門）には、当社の業務執行取締役、執行役員、またはドメイン（事業部門）で現に事業を行っている会社の代表取締役社長が、それぞれ執行責任者を務めます。

3. 新経営執行体制に伴う取締役の異動など

新経営執行体制の施行に伴い、関係する規程・規則などを改正するほか、当社の役付取締役および各取締役への委嘱職務を次のとおりとします。なお、この委嘱職務には、当社の社内業務に加えて、当社企業グループの各ドメイン（事業部門）に関する職務が含まれます。

また、上席執行役員・執行役員の担当職務に変更はなく、取締役会（一部は「連結グループ管理本部」）のモニタリングの下に、これまでと同様に取締役に準じて業務を行います。

（下線部が変更箇所）

氏名	新職位及び新委嘱職務	現職位及び現委嘱職務
澤田 秀雄	代表取締役会長兼社長 (ハウステンボス株式会社 代表取締役社長) 最高経営責任者 (CEO)	代表取締役会長 (ハウステンボス株式会社 代表取締役社長)
平林 朗	取締役副会長 兼 M&A 本部長 グローバルオンライン事業担当 HIS ホテルホールディングス 株式会社代表取締役社長 最高情報責任者 (CIO)	代表取締役社長
楠原 成基	専務取締役 H.I.S. 訪日事業, 国内の旅行 子会社事業担当	専務取締役 本社管理部門, 国内旅行事 業, インバウンド事業, 東日本 本地区店舗営業 総轄 関東国 内旅行営業本部長
中森 達也	常務取締役 H.I.S. JAPAN プレジデント	常務取締役 航空仕入・手配, オンライン旅行 事業所管 本社仕入本部長
中谷 茂	取締役 連結財務・経理, 法務・内部統 制, コンプライアンス担当 本社経理本部長 兼 企業融 資審査室長 最高財務責任者 (CFO)	取締役 経理・財務(全世界) 担当 本社経理本部長 兼 企業融資 審査室長 最高財務責任者 (CFO)
坂口 克彦	取締役 連結人事, CS・ES, 人事・労 務, 総務, CSR 担当 最高人事責任者 (CHO)	取締役 人事・人事戦略(日本・海外)担当

(下線部が変更箇所)

氏名	新職位及び新委嘱職務	現職位及び現委嘱職務
山野 邊 淳	取締役 <u>H.I.S. JAPAN</u> <u>ヴァイスプレジデント</u>	取締役 東日本地区営業担当 関東海外旅行営業本部長
織田 正 幸	取締役 <u>H.I.S. JAPAN</u> <u>ヴァイスプレジデント</u>	取締役 <u>関西・中国・四国・九州営業, グ</u> <u>ローバル商品マーケティング担</u> <u>当 関西営業本部長</u>
高木 潔	取締役 ハウステンボス株式会社 専務取締役	取締役 ハウステンボス株式会社 専務取締役
行方 一 正	取締役相談役	取締役相談役 <u>CSR 推進管掌</u>

以上